

#1 「不老川を守る会」が環境大臣賞を受賞



6月25日、市内42自治会で組織されている「不老川を守る会」が環境大臣により「地域環境美化功績者」として表彰されました。

不老川は、昭和後期に生活排水などが影響し、全国水質調査でワースト1位の「汚ない川」として有名になってしまいました。そこで不老川流域で生活する人々が立ち上がり、昭和63年同会を結成し、不老川を歩きながら清掃活動を行う「クリーンウォーク」をはじめ、河川の水質調査や地元小学校との交流会などの地域環境美化活動を長年にわたり続けた結果、現在の不老川は以前のような美しい姿を取り戻しつつあります。会長の宇津木二郎さんは「きれいな不老川を次世代につなげていきたいです」と話してくれました。



#2 下水道事業100周年記念デザインが決定しました！

1022179 (ID)



記念マンホールふた

6月に実施された市民投票の結果、川越市下水道事業100周年記念マンホールふたおよび記念ロゴマークの最優秀デザインが決定しました。記念マンホールふたの製作者は、胡秀麗さん(尚美学園大学)、記念ロゴマークの製作者は、西山凜香さん(市立川越高校)です。選出された記念マンホールふたは、市内各所に設置し、記念ロゴマークは令和9年の下水道事業100周年に向けたPRに活用します。優秀作品等については、市HPをご覧ください。

*実際の使用に伴い、デザインの修正を行います。



記念ロゴマーク

#3 ぶどうの直売が始まりました



8月中旬から、笠幡、的場、藤倉地区などの各ぶどう生産者の庭先販売所でぶどうの直売が始まりました。目印はのぼり旗です。これらの地区では、昭和30年代からぶどうが生産されていますが、直売と宅配でほぼ完売してしまうため、市場にはほとんど出回らない知る人ぞ知る存在です。巨峰をはじめ、人気のシャインマスカットなど、その販売所によってさまざまな品種を取り扱っています。限られた販売期間を逃さず、ぜひ感動のおいしさを味わってみてはいかがでしょうか。



発行/川越市 編集/広報室
〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1
☎049-224-8811(代表) ☎049-225-2895
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

人口と世帯数 8月1日現在
◆人口35万3,018人
(前月比-211人)
◆世帯数1万7,525世帯
(前月比+17世帯)



川越市公式SNS



私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁じます。
題外、お丁などがあった場合はお取り替えます。